
IDE-JETRO
研究双書
No.542

エジプトの開発戦略と FTA政策

山田俊一編

アジア経済研究所

研究双書 No.542

山田俊一編 『エジプトの開発戦略とFTA政策』

Ejiputo no Kaihatsu Senryaku to FTA Seisaku

(Egypt's Development Strategy and FTA Policy)

Edited by

Toshikazu YAMADA

Contents

- Introduction Egypt's Development Strategy and FTA Policy (Toshikazu YAMADA)
- Chapter 1 Egypt's Economic Development Strategy and Trade Policy
(Toshikazu YAMADA and Katsumi UCHIDA)
- Chapter 2 Egypt's Foreign Trade Policy under the Uruguay Round and WTO
(Katsuaki NOGUCHI)
- Chapter 3 Politics of Succession and Egypt's National Democratic Party (Takeji INO)
- Chapter 4 Egypt's Pattern of Trade and FTA Strategy (Matsuo WATANABE)
- Chapter 5 Egypt and Economic Regionalism in the Arab World (Yoshiki HATANAKA)
- Chapter 6 EU Trade Policy towards Egypt and the Mediterranean: Globalization,
Regionalization and European Integration (Kiyomi SUZUI)
- Chapter 7 The Egyptian Economy and Euro-Mediterranean Free Trade Area
(Masanori UCHIDA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 542]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2005
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 章 エジプトの開発戦略とFTA政策	山田俊一	3
はじめに		3
第1節 エジプトの開発・貿易政策		4
第2節 エジプトの経済改革と貿易政策		15
第3節 グローバル化と地域経済統合		28
おわりに		36
第1章 エジプトの開発戦略と貿易政策	山田俊一・内田勝巳	47
はじめに		47
第1節 エジプトの経済発展，開発戦略，貿易政策		48
第2節 ムバーラク体制と中長期計画		56
第3節 第5次計画と長期ビジョン		70
第4節 輸出促進戦略とキャパシティー・ビルディング		79
おわりに		89
第2章 WTOとエジプトの貿易政策		
——経緯と課題——	野口勝明	97
はじめに		97
第1節 エジプトの貿易政策		98
第2節 ウルグアイ・ラウンド/WTOへの対応		104
おわりに——今後の課題——		120

第3章 政権と開発戦略

——国民民主党指導部の再編を中心にして—— ……伊能武次…125

はじめに ……125

第1節 エジプトが当面する政治経済的課題 ……125

第2節 与党NDP指導部の再編問題と内政 ……130

第3節 NDP指導部の再編と新戦略 ……136

むすび——政権と開発戦略—— ……144

第4章 エジプトの貿易パターンとFTA戦略 ……渡辺松男…151

はじめに ……151

第1節 エジプトの経済と貿易の構造 ……152

第2節 エジプトのFTA戦略と締結状況 ……158

第3節 中東地域の地域統合の効果 ……163

第4節 エジプトのFTA政策のありかた ……172

おわりに ……176

第5章 エジプトとアラブ地域統合 ……畑中美樹…181

はじめに ……181

第1節 「政治大国」から「経済大国」へ……182

第2節 エジプトの国際収支・貿易・外国直接投資の特徴 ……184

第3節 アラブ世界における地域経済圏構想 ……192

第4節 エジプトとアラブ地域統合 ……201

おわりに ……207

第6章 EUの対地中海・対エジプト通商政策	
—グローバル化、リージョナリゼーション、	
ヨーロッパ統合—	鈴木清巳…213
はじめに	213
第1節 グローバリゼーションとリージョナリゼーション	
—米欧関係からの視点—	214
第2節 グローバル化時代のEU統合	
—開発途上国通商政策の観点から—	216
第3節 EUの開発途上国通商政策における	
地中海政策およびエジプト政策	230
むすび	236
第7章 エジプト経済と欧州・地中海自由貿易圏構想	
—構造改革への触媒としての	
エジプト・EU連合協定—	内田政義…243
はじめに	243
第1節 地域間協力のなかでのエジプト・EU関係の展開	244
第2節 連合協定における通商関連規定の検討	253
第3節 連合協定実施に向けたEUの対エジプト支援	263
第4節 連合協定の活用と課題	273
結びにかえて	278

エジプトの開発戦略とFTA政策

やま だ としかず (日本貿易振興機構アジア経済研究所
山田 俊一 開発研究センター国際経済研究グループ長)
うち だ かつ み (国際協力銀行開発第3部第3班課長)
内田 勝巳
の ぐち かつあき (日本貿易振興機構経済分析部上席主任研究員)
野口 勝明
いのう たけじ (和洋女子大学人文学部教授)
伊能 武次
わたなべ まつ お (日本国際問題研究所研究員)
渡辺 松男
はたなか よしき (国際開発センター・エネルギー・環境室長)
畑中 美樹
すずい きよみ (広島修道大学商学部教授)
鈴井 清巳
うち だ まさのり (日本貿易振興機構海外調査部中東アフリカ課)
内田 政義

—執筆順(肩書きは執筆時)—

エジプトの開発戦略とFTA政策

研究双書542

2005年2月21日発行©

定価 [本体3200円+税]

編者 山田俊一

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 安信印刷工業株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04542-X

「研究双書」シリーズ

(表示した価格は税込み価格です)

529	アフリカ経済学宣言 平野克己編 2003年 423p. 4935円	成長回帰分析, 開発ミクロ経済学, 人間開発論, 債務論, HIV/AIDS等, 開発経済学の理論的前線をアフリカ経済研究から描き出す邦文初の書。
530	アフリカとアジアの農産物流通 高根 務編 2003年 388p. 4515円	自由化のなかで, 開発途上の農産物流通はどう変わったのか。アフリカとアジア8か国における政策・制度の変化と現状を, 地域研究の視点から詳細に明らかにする。
531	新興福祉国家論 アジアとラテンアメリカの比較研究 宇佐見耕一編 2003年 391p. 4620円	ヨーロッパ中心の福祉国家論の視野をアジアとラテンアメリカに拡大。比較福祉国家論のなかに新興福祉国家を登場させたアジア・ラテンアメリカ地域研究者による注目の書。
532	アジアの金型・工作機械産業 ローカライズド・グローバリズム下のビジネス・デザイン 水野順子編 2003年 278p. 3150円	価格競争力を喪失した日本の金型・工作機械について, 日本を含むアジアの比較優位と劣位を分析し, 日本がアジアにおいて生き残るためのビジネスをデザインして提示する。
533	インドネシアの地方分権化 分権化をめぐる中央・地方のダイナミクスとリアリティー 松井和久編 2003年 284p. 3360円	地方分権化がインドネシアに暗雲を漂わせている。分権化をめぐる中央と地方がせめぎあう現場では, いま何が起り, また起きようとしているのか, 精密な現地調査をもとに, 地方分権化で揺れるインドネシアの現状を徹底解明する。
534	国家・暴力・政治 アジア・アフリカの紛争をめぐる 武内進一編 2003年 510p. 5460円	ネーションステイト, 暴力, 紛争抑止などをテーマとする12の事例研究と理論的総説をもって, アジア, 中東, アフリカで頻発する武力紛争を多角的に分析する。紛争研究の新たな地平を切り開く労作。
535	金融政策レジームと通貨危機 開発途上国の経験と課題 三尾寿幸編 2003年 324p. 3885円	金融政策と為替レート制度からなる「金融政策レジーム」の視点から, 90年代以降の開発途上国における通貨危機やインフレーションを分析する。
536	金融グローバル化と途上国 国宗浩三・久保公二編 2004年 370p. 4305円	金融のグローバル化とはいかなる現象か, そうした現象が途上国経済に及ぼす影響は。マクロとミクロ双方の視点から近年の途上国金融問題を考察する。
537	インドネシアの経済再編 構造・制度・アクター 佐藤百合編 2004年 444p. 4935円	通貨危機と権威主義体制の崩壊を受けて混迷するインドネシア。経済の市場化, 民主化に向けた「制度改革の実験」はどこまで成功したのか。再編期を読み解くインドネシア経済論。
538	ファミリービジネスの経営と革新 アジアとラテンアメリカ 星野妙子編 2004年 423p. 4725円	度重なる経済危機と激しさを増す国際競争のもと, 生き残りを模索するアジアとラテンアメリカの巨大ファミリービジネスの最新の姿を明らかにする。
539	カンボジア新時代 天川直子編 2004年 445p. 5040円	1993年の新生カンボジアの誕生から既に10年。国際関係と国内政治経済体制の劇的な変化の下で, カンボジア人々の暮らしはいかに変わりつつあるのか。詳細な現地報告。
540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編 2004年 472p. 5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化, 行政改革, 国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編 2005年 388p. 4410円	アジアの環境政策と社会変動について, 直接規制と経済的手段, 情報公開と参加, 環境紛争, 技術開発, 国際協力, 国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。